

平成 28 年 10 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 鈴木 郷 史  
(コード番号:4927 東証第一部)  
問合せ先 取締役広報・IR担当 藤 井 彰  
( TEL. 03-3563-5517 )

## 連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 10 月 3 日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社 pdc（以下、pdc 社）、及び株式会社フューチャーラボ（以下、FL 社）の当社が保有する全株式を譲渡することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式譲渡の理由

当社は、長期ビジョンである「高収益グローバル企業」の実現に向け、2020 年にはグループ連結売上高 2,500 億円以上、営業利益率業界トップ水準（13～15%）を目指し、事業展開を進めています。長期ビジョン達成に向けたセカンドステージである現中期経営計画（2014～2016 年）では、特に国内の「更なる収益基盤強化」と「資本効率改善」による企業価値向上に取り組んでいます。

今回、この一環として、主力のビューティケア事業において、強みである「中～高価格帯の商品」、「お客様と直接接点を持つチャンネル」に、経営資源を集中し、投資効率を更に向上させることを目的に、2 社の株式譲渡を決定いたしました。

pdc 社は、ドラッグストア等の一般小売店流通市場における事業展開を目的に、平成 4 年より事業を開始し、「ピュア ナチュラル」等、リーズナブルかつ価値あるスキンケア商品を提供してきました。pdc 社の譲渡先である株式会社山田養蜂場（以下、山田養蜂場社）は、養蜂産品を中心とする、健康食品、化粧品及び自然食品の研究・開発、製造、販売を展開しております。販売面での、山田養蜂場グループが有する顧客データベースに基づく通信販売のノウハウを活用することで、pdc 社の事業規模の拡大が期待できること、研究・開発、製造の面でも、協働による体制強化が図れることから、今回の株式譲渡にいたしました。

FL 社は、平成 15 年の設立以来、TV 通販と自社 WEB 通販を通じて、「デルマ QII」等、既成概念にとらわれない話題性のある化粧品を提供してきました。FL 社の譲渡先である株式会社ファーマフーズ（以下、ファーマフーズ社）は、「免疫」「老化」「神経」という 3 つの機能を開発コンセプトとして、機能性素材を食品、飲料、サプリメントメーカー等に販売する「機能性素材事業」、自社ブランド製品を販売する「通信販売事業」、「バイオメディカル事業」を展開しています。今後、化粧品、通信販売事業を成長領域と位置づけており、両社の顧客に対するクロスセルの展開や、ファーマフーズ社が有する素材開発力やエビデンスを活かした高付加価値品の開発、販売等のシナジー創出が期待できることから、今回の株式譲渡にいたしました。

## 2. 株式を譲渡する子会社の概要

### 1) pdc 社

(1) 名 称	株式会社 pdc			
(2) 所 在 地	東京都港区南麻布4丁目2番34号 天現寺スクエア4階			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 保			
(4) 事 業 内 容	化粧品の販売等			
(5) 資 本 金	100 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成4年11月12日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社が 100%保有		
	人 的 関 係	当社の従業員を役員として派遣		
	取 引 関 係	経営管理契約書に基づく経営管理料の収納		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成25年12月期	平成26年12月期	平成27年12月期
純 資 産		687 百万円	498 百万円	501 百万円
総 資 産		1,384 百万円	1,161 百万円	1,431 百万円
売 上 高		3,310 百万円	2,664 百万円	2,704 百万円
営 業 利 益		135 百万円	△243 百万円	8 百万円
経 常 利 益		131 百万円	△243 百万円	8 百万円
当 期 純 利 益		106 百万円	△188 百万円	2 百万円

### 2) FL 社

(1) 名 称	株式会社フューチャーラボ			
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂8丁目5番32号 田中駒ビル4階			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 有田 賢			
(4) 事 業 内 容	化粧品の販売等			
(5) 資 本 金	100 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成15年8月4日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社が 100%保有		
	人 的 関 係	当社の従業員を役員として派遣		
	取 引 関 係	経営管理契約書に基づく経営管理料の収納		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成25年12月期	平成26年12月期	平成27年12月期
純 資 産		1,362 百万円	1,381 百万円	1,217 百万円
総 資 産		1,487 百万円	1,553 百万円	1,328 百万円
売 上 高		1,660 百万円	1,612 百万円	1,351 百万円
営 業 利 益		52 百万円	47 百万円	△234 百万円
経 常 利 益		66 百万円	61 百万円	△220 百万円
当 期 純 利 益		40 百万円	38 百万円	△144 百万円

### 3. 株式譲渡の相手先の概要

#### 1) pdc 社の相手先

(1) 名 称	株式会社山田養蜂場	
(2) 所 在 地	岡山県苫田郡鏡野町市場 194	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山田 英生	
(4) 事 業 内 容	ミツバチ製品、健康食品、一般加工食品および化粧品等の通信販売	
(5) 資 本 金	100 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 19 年 5 月	
(7) 純 資 産	9,085 百万円 (平成 28 年 4 月期・単体)	
(8) 総 資 産	17,001 百万円 (平成 28 年 4 月期・単体)	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社山田養蜂場本社 100%	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	記載すべき人的関係はありません。
	取 引 関 係	記載すべき取引関係はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。 また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の 関連当事者には該当しません。

#### 2) FL 社の相手先

(1) 名 称	株式会社ファーマフーズ	
(2) 所 在 地	京都府京都市西京区御陵大原 1 番地 49	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金 武祐	
(4) 事 業 内 容	機能性食品素材の開発・販売、通信販売事業及びバイオメディカル事業	
(5) 資 本 金	2,031 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 9 年 9 月 12 日	
(7) 純 資 産	3,496 百万円 (平成 28 年 7 月期)	
(8) 総 資 産	4,472 百万円 (平成 28 年 7 月期)	
(9) 大株主及び持株比率	金 武祐 12.51% (平成 28 年 7 月期)	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	記載すべき人的関係はありません。
	取 引 関 係	記載すべき取引関係はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。 また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の 関連当事者には該当しません。

#### 4. 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	pdc 社 250 株 (議決権の数・所有割合: 250 個・100.0%) FL 社 690 株 (議決権の数・所有割合: 690 個・100.0%)
(2) 譲渡株式数	pdc 社 250 株 (議決権の数・所有割合: 250 個・100.0%) FL 社 690 株 (議決権の数・所有割合: 690 個・100.0%)
(3) 譲渡価格	pdc 社の普通株式 1,200 百万円 FL 社の普通株式 1,200 百万円 アドバイザー費用等 (合算・概算額) 200 百万円 合計 (概算額) 2,200 百万円
(4) 異動後の所有株式数	pdc 社 0 株 (議決権の数・所有割合: 0 個・0%) FL 社 0 株 (議決権の数・所有割合: 0 個・0%)

\*なお、本件株式譲渡により上記2社に加え、pdc 社の100%子会社1社、FL 社の100%子会社1社の合計4社が、当社の連結対象外となる予定です。

#### 5. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成28年10月3日
(2) 契約締結日	平成28年10月3日
(3) 株式譲渡実行日	平成28年11月以降

#### 6. 今後の見通し

本件株式譲渡に伴う当社連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合にはすみやかに開示いたします。

以 上